

2021 年度事業報告書

特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会

I 事業期間

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

II 事業の成果

2021 年度は、前年度より引き続きコロナ感染症拡大に伴う影響が大きく、本協議会の事業に大きな影響を受け、本来の事業活動ができない状況下に置かれていましたが、Web を可能な限り活用する新たな試みが功を奏し、従来にも増して充実した対応及び活動が出来たことを報告させていただきます。

まず、本協議会が NGO/NPO のためのプラットフォームとしての役割を全うするため、会員との連携及び情報交換する機会を増やし、会員をサポートする役割を果たすべく改革に継続して取り組んでまいりました。本年度は、さらに Web での情報交換の機会を増やすため、会員に対する双方向の情報の受発信、メールマガジン等での情報の配信サポート業務を強化しました。特にメールマガジンについては、会員の情報も含めて 17 回の配信を実施いたしました。また同時に Twitter 及び Facebook 等の SNS を有効に活用しながら、会員のイベント情報等を配信し、会員相互の情報交換も含めた関係改善を図りました。今後も継続して会員サービスに努めてまいります。

本協議会が事務局機能を担う「ワン・ワールド・フェスティバル」は、コロナ禍により昨年に引き続き Web での開催を余儀なくされました。今回の特徴は、Web でのオンライン配信プログラムとライブ配信プログラムとがミックスしたハイブリット開催になったことです。ライブ配信（2 月 12 日（土）、13 日（日））は、箕面市の勝尾寺の境内をお借りし、コロナ感染予防に配慮し実施されたものです。

プログラムの内容も多彩で、関係者のご挨拶に始まり「企業と NGO/NPO との協働は可能か」をテーマに SDGs 交流ひろばのシンポジウムの開催、箕面市の 0100（ゼロヒャク）プロジェクトの紹介、動画コンテストの受賞作品の発表と各賞の表彰、三木実行委員長とアフガニスタン在住の安井氏とのインタビュー形式による現地のレポート、日本の伝統文化を活かした地域活性化の対談、フィリピンのストリートファミリーの現況の紹介レポート、関西テレビ主催による「再生可能エネルギーでまちも再生」のシンポジウム、高校生が企業の SDGs の取り組みを調査し評価することでアワードを決める高校生 SDGs アワード 2022 の実施等盛りだくさんの内容となりました。

以上のプログラムは特設サイトを立ち上げ、2 月 1 日（火）～2 月 11 日（金）の先行配信、2 月 12 日（土）～2 月 13 日（日）のライブ配信&オンラインイベント、2 月 14 日（月）～2 月 28 日（月）の継続配信とし配信され、64,000 回数を超える視聴数を獲得することができました。

今回目を引くプログラムとして、オンラインキッチンが挙げられます。食の本場フランス料理のレシピもフランス総領事館のご協力で動画を出版し、また、他の国の領事館からも積極的に協力をいただき、国際色豊かなインターナショナル オンラインキッチンとなりました。

本協議会は、ワン・ワールド・フェスティバルの事務局としてプラットフォーム的な役割を果たすことで、今後も様々なセクターとのコンセンサス及びコラボレーションを重ねながら、2030 年のアジェンダ達成のために活動を継続して参ります。

多文化共生事業「こどもプラザ」は、コロナ感染症拡大に伴う影響を年間通じて受けましたが、まん延防止等重点措置の発出時は ZOOM で開催し、解除されたときは対面に対応するという、臨機応変に対応することで、1 年間継続した運営をすることができました。Web での開催の利点を活かし、コロナ感染症拡大のため母国へ一時帰国したこどもたちも、ZOOM

での日本語の学習に継続して参加することができました。

学校、行政等の通知が読めない、理解できない保護者も多く、こどものためにも保護者のサポートが重要になってきていますので、引き続き親子で学ぶ日本語サポート事業を継続してまいります。

こどもプラザは、こどもたちが無理なく学校の授業に慣れることを支援し、心の安定をもたらす「場」（居場所）としての役割を担い、さらに保護者が抱えている問題等を気軽に相談できるプラットフォームの役割を同時に果たすことが求められています。

事業資金調達のため行政等の助成金獲得に力を入れ、2020年度、2021年度、2022年度の3年連続で大阪市の市民活動推進助成事業に採択され、また、2022年度は積水ハウス㈱のこども基金に新たに採択されています。助成金を有効に活用しながら、引き続きこの事業の充実を図り、こどもの日本語習得のサポート、母親の日本語習得のサポート及び日本での生活情報のプラットフォーム的な役割も含めて対応して参ります。

III 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

収入 10,384,045 円 支出 11,285,049 円

(1) NGO/NPO 間の連携促進事業（会員向け事業）（2022年3月31日現在）

収入 0 円 支出 0 年

①会員サービスの充実

内 容	会員間の情報交換、経験の共有を図るとともに、会員それぞれが有する専門性や経験情報・人材を活かすように連携や協働の促進に努めました。 会員名簿の発行（発行部数 50 部）を会員団体に配布した。
実施場所	当法人事務所
実施日時	随時
事業の対象者	会員数＝正会員 35 団体、賛助会員（団体）0 団体、賛助会員（個人）4 名

②会員への情報提供と会員活動への広報協力

内 容	会員からの問い合わせについて、各種助成金情報や会員団体による主催事業情報、NPO 支援に関する情報発信をした。 ワン・ワールド・フェスティバル「Online Festival」の情報配信により、会員以外の NGO/NPO の活動情報を共有することができました。
実施場所	当法人事務所
実施日時	随時
事業の対象者	会員

(2) NGO/NPO と多分野の団体、他機関との連携促進事業

収入 7,070,022 円 支出 7,589,170 円

①第 28 回ワン・ワールド・フェスティバル「Online Festival」

内 容	本協議会が事務局を担うこのイベントは、第 1 回から第 27 回まで大阪市内の会場で開催されていましたが、一昨年の 2 月以降新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、イベントの開催が制限され、昨年に引き続きオンラインでの開催となりました。 WEB での 2 回目の開催となりましたが、実行委員会のメンバーの方々、行政等の関係者の方々、関西領事団のメンバーの方々、大学生、高校生の方々の積極的なご支援により、2 月 1 日（月）～2 月 28 日（月）までの 28 日間という長い期間の開催となりましたが、成功裏に閉幕することができました。 今回の新しい試みとして、箕面市の勝尾寺会場から 2 日間のライブ配信を実施したことです。ライブ配信では、アフガニスタン、フィリピン、アメリカ
-----	---

	<p>カ、エジプトとリアルタイムで繋がり、グローバルな広がりのある展開によって、リアルタイムで情報を配信することができました。また同様に、オンラインイベントとして開催されたやさしい日本語講座等の5イベントは、参加希望者に事前にURLを発行し、当日は事前申込制イベントとして開催されたものですが、各プログラムともに多くの参加者を募ることができました。</p> <p>また、全体的には、参加団体総数110団体（前回90団体）、参加プログラム総数163（前回119）プログラムで昨年よりもより多くの団体等が参加し、内容も充実した構成となりました。特に、オンラインキッチン是在京都フランス領事館等も参加し、世界各国の料理レシピが紹介され、視聴者には人気のプログラムとなりました。</p> <p>今回の特徴として挙げられるのは、高校生及び大学生・専門学校生が、様々なプログラムに参加していることです。SDGsアワードでは高校生の視点で各企業・団体のSDGsの活動を発信し、SDGs交流ひろばのシンポジウムでは大学生が企業へ鋭い質問をしながらディスカッションする。動画コンテンツでは高校生が自ら制作した作品を応募しています。この様に高校生、大学生の若者層が積極的に参加することでイベントは活性化されますので、若者層が参加できるプログラムを企画し、今後も継続して協働することが望まれます。</p>
実施場所	ワン・ワールド・フェスティバル特設サイト
実施日時	2021年2月1日（月）～2月28日（日）
事業の対象者	国際交流・協力活動に対する意識を持つ市民

（3）国際交流・国際協力・市民活動に関する情報収集と提供事業

収入 0円 支出 0円

①NGO/NPOに関する情報の収集・提供事業

内 容	関係機関からの情報を整理し、ホームページ上で「新着情報」として取り上げ、タイムリーに配信することができました。また、PICK UP 情報として、イベントの情報を詳しく紹介するコーナーも設け、情報発信の充実を図りました。各団体からの掲載の依頼なども新着情報と併せてメールマガジンに掲載し、約500団体に配信を行っています。
実施場所	国内外全域
実施日時	2021年4月1日～2022年3月31日
事業の対象者	国際交流・協力活動に対する意識を持つ市民

②人材育成事業

内 容	学校法人エール学園の推薦により、2名の留学生を受け入れ、国際交流・協力を目的とした「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催に伴う、企画、折衝、プログラムの制作の補助、イベント参加者の対応等、イベント開催の運営の実践を学ぶインターンシップを実施しました。
実施場所	当法人事務所
実施日時	2021年10月1日～2022年2月25日
事業の対象者	学校法人エール学園 留学生 2名

③講師派遣事業

内 容	当協議会監事の近畿大学経営学部経営学科吉田忠彦教授のゼミ生と当協議会の職員との意見交換会を実施しました。目的は、「公共・非営利組織経営論」のゼミのNPO団体の活動内容・仕事の内容等をNPO職員からの説明を受け、実体験をするものでした。
実施場所	当事務所
実施日時	2021年10月11日（月）14:00～16:00
事業の対象者	近畿大学経営学部経営学科吉田忠彦教授のゼミ生14名

(4) NGO/NPO の基盤強化事業

収入 812,000 円 支出 708,967 円

①多文化共生事業

「こどもプラザ」

内 容	<p>外国にルーツのあるこどもたちが直面している困難な問題、1) 日本語の習得と学校での授業についていけない問題、2) 日本文化に馴染めないこどもたちの居場所づくりの問題、を解決するための施設として「こどもプラザ」を開設し、困難に直面しているこどもたちの支援活動を行っています。また、同時に学校の通知等を理解できないために、こどもサポートができない保護者（特に母親）の日本語の習得及び日常生活等での悩みのサポートを行っています。将来的には、大阪市内を中心に必要と思われる地域に拠点を立ち上げ、他団体とも連携を取りながら順次拡大してゆく予定です。</p> <p>〔実施回数及び参加人数〕</p> <ul style="list-style-type: none">・こどもの日本語習得実施回数 47 回 延べ参加人数 208 人・保護者の日本語習得実施回数 47 回 延べ参加人数 172 人
実 施 場 所	当法人事務所
実 施 日 時	2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日 毎週水曜日 17 時～19 時
事 業 の 対 象 者	大阪市在住の外国から来日した小学生、保護者（母親）

(5) 調査研究・提言事業

収入 0 円 支出 0 円

①審議会、委員会への参加

内 容	<p>国際交流・協力の連合体／中間支援組織としての経験や情報、及び NPO 法人としての視点を活かすとともに当該関係者の実情や声を施策に反映できるように努め、委員会等で得られた情報を事業に活用することで、その貴重な情報を関係者にフィードバックするよう努めて参りました。特にこどもプラザの外国にルーツのあるこどもたちの受入状況及び日本語習得の進捗情報等については、社会的な問題を解決するための有用な情報と考えますので、今後も継続して大阪市教育委員会事務局と共有することとしています。</p> <p>「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議（事務局＝大阪国際交流センター）が主催した外国人向けの相談会「1 日インフォメーションサービス」に、当協議会も主催者メンバーとして参加し、相談のため会場に訪れた外国人の受付及び誘導を行いました。</p> <p>関西ボランティアネットワーク会議（KIV-NET）では、当協議会がメンバーとして他の参加団体とボランティアについての情報を共有しています。特に、2025 年大阪・関西万博の開催期間中には多数のボランティアが必要となるため、KIV-NET の役割が重要となり、今後どのような役割を担うかが検討されているところです。</p>
実 施 場 所	大阪国際交流センター、当事務所
実 施 日 時	随時
事 業 の 対 象 者	在阪外国人、当協議会に関係するボランティア、行政他

IV 社員総会の開催状況

2020 年度通常総会

- (日 時) 2021 年 6 月 23 日 (水) 14 時 00 分～15 時 00 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全分室 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(社員総数) 42 団体
(出席者数) 41 団体 (うち委任状出席者 32 団体)
(内 容) 第 1 号議案 2020 年度 (令和 2 年度) 事業報告並びに決算 (案) の件
第 2 号議案 2021 年度 (令和 3 年度) 事業計画並びに予算 (案) の件
第 3 号議案 役員改選の件

V 理事会その他の役員会の開催状況

第 59 回理事会

- (日 時) 2020 年 5 月 22 日 (金) 15 時 00 分～15 時 15 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全分室 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 16 名
(出席者数) 16 名 (うち委任状出席者 7 名)
(内 容) 第 1 号議案 理事長の選任及び副理事長の選任の件

第 60 回理事会

- (日 時) 2021 年 8 月 11 日 (水) 15 時 00 分～15 時 15 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全分室 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 16 名
(出席者数) 16 名 (出席理事 1 名、書面表決参加者 15 名)
(内 容) 第 1 号議案 当協議会ホームページにバナー広告を募集する件について

第 61 回理事会

- (日 時) 2021 年 9 月 30 日 (木) 15 時 00 分～16 時 15 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全分室 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 16 名
(出席者数) 16 名 (うち出席理事 16 名)
(内 容) 第 1 号議案 グッドガバナンス認証に伴う諸規程策定について

第 62 回理事会

- (日 時) 2021 年 12 月 13 日 (月) 14 時 00 分～15 時 35 分
(場 所) 関西国際交流団体協議会杭全分室 会議室
(大阪市東住吉区杭全 1 丁目 15-18)
(理事総数) 16 名
(出席者数) 16 名 (うち出席理事 16 名)
(内 容) 第 1 号議案 2021 年度中間報告
第 2 号議案 グッドガバナンス認証に伴う諸規程策定について
第 3 号議案 主たる事務所の移転について

第63回理事会

- (日 時) 2022年03月09日(水) 14時00分～16時00分
- (場 所) 関西国際交流団体協議会事務所 会議室
(大阪市東住吉区杭全1丁目15-18)
- (理事総数) 16名
- (出席者数) 16名(うち出席理事15名)
- (内 容) 第1号議案 2022年度(令和4年度)予算(案)について
第2号議案 グッドガバナンス認証に伴う諸規程策定について